第30号

静岡県裾野市議会議員

~働く人も住む人も"居心地のよい"まちづくり~

# 中村じゅんや 議員だより

連絡先(事務所): 〒410-1107 静岡県裾野市御宿1500 全矢崎労働組合裾野支部内

<TEL> 055-997-1336

<E-Mail> junya\_shizunaka@office.tnc.ne.jp

<FAX> 055-997-5745 
URL> http://www.junya-susono.club/



## Next50への第一歩、令和4年が良い年となりますように。

裾野市議会では、副議長と監査委員は、自ずと行政運営における情報が多くなることや、議会運営の調整役としての役目を負うことから一般質問を遠慮することになっています。任期を全うし12月議会は久しぶりに個人の意見を公の場で当局に訴える場を得られました。皆様からの要望等は個別で調整できますが、来年度以降の状況を見据えて、市長の考えを確認するのは一般質問の場でしかありません。これから行財政構造改革を断行する上で、その実行部隊である行政マンが、本気で市民に向き合い運営するためのトップのあり方、そして歳出を削るだけではなく、歳入を増やして市民生活の辛抱をより軽減できるような知恵を出せる体制づくりを課題として一般質問しました。令和4年早々裾野市長選挙があります。しっかり主張を確認して、今後の裾野市まちづくりに対する選択をして頂きたいと思います。



一般質問は 動画配信さ れています。

令和4年は 年男♥ ガンバロ!

### 一般質問

■企業版ふるさと納税が、全て岩波駅周辺事業に 投入される仕組みを見直そう!

(略)ウーブンシティのカフナーCEOは、「TMEJの減収補填として、また岩波駅周辺整備促進として、トヨタは企業版ふるさと納税制度を利用して裾野市に投資する」と説明した。

この制度はどの企業でも活用でき、実際に寄付も 集まっている。企業によって投資したい分野は別 のはず。市民生活に関係した様々な課題解決に使 える選択肢を作るべきではないか。

A. 今は北部地域のまちづくり基本構想の中の岩波駅 周辺整備事業に注力し呼びかけているが、構想に ある他分野に興味を持つ企業にも協力頂きたい。 いつでも相談頂けるよう体制を整える。

また新たにカーボンニュートラルに 資する事業に取り組むべく、 人材派遣型企業版ふるさと 納税制度を活用した事業を 計画していく。







■職員の昇給時の号数に差を設ける制度を導入し、 がんばり度合いが反映できる給与の見直しを!

裾野市職員の給与額は県内1位。故に一律に減らすのは能がない。給与を減らされたら、次の日からやる気が失せるのが一般的。行財政構造改革中でも、市民生活の質を高めるのが、公務員の役割であるため、一般職員の給与見直しは、しっかり仕事をさせた後で、頑張った人は報われる「仕事の質」を反映できる制度を取り入れた上で、第3者委員会等で検討すべきではないか?

A. 事業見直しで組織や業務が縮減し、各種手当削減 につながる。第3者ではなくまず自ら調査し地域





手当縮減に取り組む。 昇給額への評価の反映 も含め、職員の頑張り をしっかり自覚できる 方法で評価していく。

■部署を統合で管理職ポストを減らし、併せて 役職を持たない管理職手当見直しに声を上げよ。

部署の多さは、市民のたらい回しや横連携も希薄 化へと繋がる。手当に見合う能力高い役職者の育 成・配置に向け体制を見直すべきではないか。

A.組織のスリム化で、自治体規模の適正化を図る。 中長期的には、管理職に関わる人件費の削減にも 寄与する。制度改正について は、国による所だが、必要 に応じて対応する。

# 12月定例会の議案&補正予算

民間給与との差を調査し決定される、公務員給与に関する人事院勧告では、公務員の期末手当は▲ 0.15ヶ月とされていました。しかし衆議院選挙を経て発足した岸田内閣では、成長と分配の好循環を掲げ、コロナによる経済打撃を回復させるための政策を総動員することにしたため、年末での引き下げは見送ることになったそうです。公務員は期末手当を減額しない代わりに、経済活動に寄与せよ、、ということのようです。果たして、そのように働くか否か。裾野市はどのように発信するのか、注視しましょう。

# ●学校教育施設再編基本計画審議会の設置条例

市内小中学校の将来に向けた適正配置などを検討する審議会を設置することになりました。

少子化が進む中、どういう学習環境が子どもたちに とって望ましいか。規模や配置を考え、ある程度の まとまりを審議してもらいます。

11月にバタバタと行われた学校再編の説明会。 昨年3月に「教育のあり方」として小中学校の統合 の考え方が提言。その3つのパタ

ーンの説明が、にわかに始動。 向田小と東小に統合との市長 発言を受け、○○小学校は いつ?と、早合点の声が出 る地区もありました。



統合は、学区(登校の安全性)、コミュニティ拠点、 防災拠点などの見直しにも影響があります。まずは 子どもたちの学びの場として最適な状況を、そして 各種安全の確保をしっかりと見極め、確認し、時期 と併せ審議して欲しいと思います。個別説明会は 幼稚園や学校ごと、年明けに追加実施されます。

### ●公共施設等マネジメント基金の条例

施設の複合化による効率アップや借地の解消などファシリティマネジメント(FM)を推進する為の目的基金を設置することになりました。

複合化には改修費用、土地売却には整備費用、借地解消には購入や更地整備費用など元手が必要になります。地方自治体の借入が可能な建設系事業に対して、積立てていた土地取得の基金約4億3千万円を解除し、FM基金に積み替えます。

まずは公共施設などの集約等に現金を活用(補助金の自己負担分充当も可能)するという姿勢です。 そうやって土地等処分してできる(もしくは浮く) 資金を作り出し、次の施策の原資とするといった 流れでしょうか。

支出は財布の紐を閉めるしかありませんが、収入は 住民か市外者から得る方法があり後者が理想です。 道路施策とその周辺規制緩和で、市外事業者を招き 設備投資、雇用確保、業種の拡大を推進すれば、経 済と生活の質を同時に図る事が可能となりますね。 そのバランスをしっかり見ていきましょう!

# 各種活動のご紹介

●冬花火プロジェクト気球企画 市内有志による企画を応援しました。



●交通手段の衰退防止のため、政策討論!あると良い×、「使いたい!」を広めよう。



●会派未来すそのは市内施設を順次視察





●岩手県人会で会員互助活動開始 元気な人が元気を分ける! 歳なんて関係ねぇ~べ!



Facebook C 日頃の活動を 配信中です。

●クリーン作戦



ご意見、ご要望のほか、後援会入退会など、お気軽にご連絡くださいませ。